

赤潮情報第40号 (八代海：カレニア ミキモトイ 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

カレニアが最大12000細胞、嚴重な警戒が必要です。

本日、熊本県と天草市が調査したところ、天草市楠浦でカレニア ミキモトイが海水1mL 当たり**最大12000細胞** 確認されました。細胞数が高い状態が継続しており、被害が拡大するおそれがあります。

本種は魚類や貝類などをへい死させる恐れがあります。周辺海域で養殖・蓄養をされている場合は、**餌止めや粘土散布、状況に応じて緊急出荷等の対策**を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意してください。

※数字は左から順にカレニア ミキモトイの水深0m, 5m, 10m層の海水1mL 当たりの細胞数です。

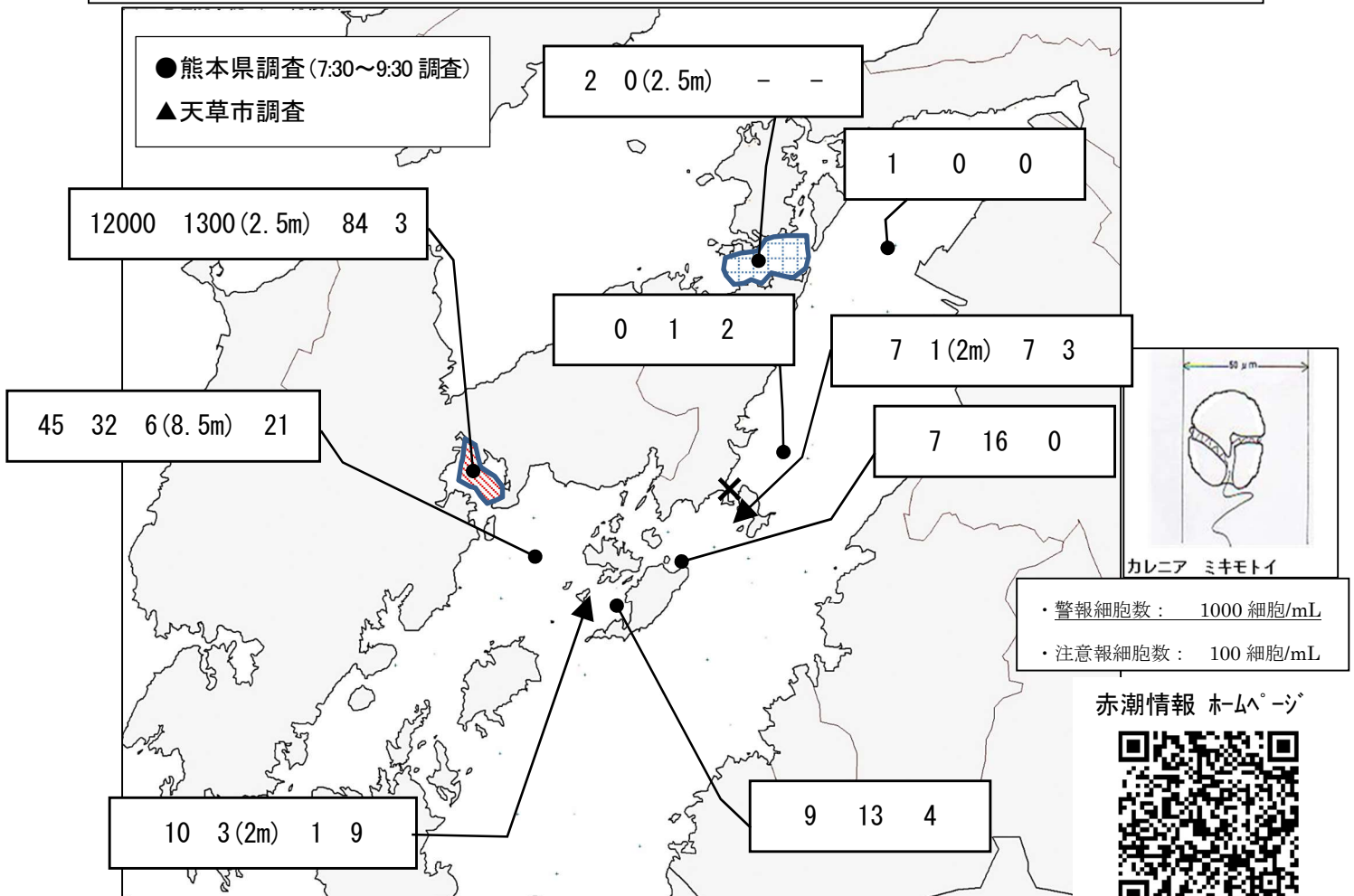


図 赤潮発生海域

※×印：全ての採水層でカレニアが0細胞
※はカレニア、は珪藻類による着色域です

赤潮調査結果については、赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1

赤潮ネット

